

展示企画書

展 示 名 称	ゲシェーになった男・多田等観 ～日本人が見たチベット～
展 示 種 別	企画コーナー展
展 示 場 所	秋田県立博物館 秋田の先覚記念室
展 示 期 間	平成26年9月27日（土）～平成26年11月30日（日）
主な対象年齢層	一般
展 示 趣 旨	大正期、チベット国法王ダライラマ13世の下で10年に及ぶ修行生活を送り、帰国後はチベット仏教研究者として金字塔を打ちたてた多田等観（ただとうかん 秋田市土崎出身、1890～1967）。波乱に満ちたその足跡を遺品やチベット請来資料とともに紹介します。
展 示 構 成 と 主 な 展 示 資 料	<p>多田等観の遺品・関連資料の調査結果を含めて、資料を公開します。遺品やチベット請来資料、あるいはその写真など、イメージしやすい資料を交えて構成します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生い立ち 2 秘密国チベット 3 ラサをめざして 4 ゲシェーとなる 5 帰国後の足跡 <p>展示資料： 多田等観所用の僧衣、茶器 チベット請来資料（デルゲ版大蔵経、阿弥陀如来像、仏具 等） 写真、書籍、書簡 他</p>
借 用 資 料	<p>花巻市博物館所蔵資料（写真、チベット請来資料、遺品等） 円万寺観音山を守る会（高村光太郎の団扇、詩集、葉書） 秋田市立赤れんが郷土館（講演会録音テープ） 東北大学附属図書館、東北大学総合博物館の所蔵資料（写真） 龍谷大学大宮図書館、龍谷ミュージアム所蔵資料（写真） 国立民族学博物館所蔵資料（地図及び写真のデータ）</p>
付 帯 事 業	<p>・「秋田の先覚記念室」講演会 演題：多田等観が見た「喇嘛教」—近代日本の異文化体験— 講師：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター共同研究員 高本 康子 氏 日時：10月12日（日）14：00～15：30 会場：秋田県立博物館 講堂（一般80名、無料）</p> <p>秋田の先覚記念室企画コーナー展に関連して、大正期にチベット入りした日本人たちが何を求め、何を求めることができたのかを通して、日本人とチベットとの関わりについて考える手がかりとします。</p> <p>※平成26年度博物館教室の一環として、電話（018-873-4121）にて申込受付中です。</p> <p>・展示解説：9/27・28、10/4・5・25・26、11/8・9・22・23の10回を予定 ※開始時刻等、詳細については県立博物館のホームページをご覧ください。</p>